

# 双葉町の復興の現状と 町が抱える懸念

“町民一人ひとりの復興”と“町の復興”をめざして

- ・ 子供たちの未来のために とりもどそう 美しいふるさと双葉町
- ・ 暮らしの復興をめざして みんなで頑張ろう 双葉町
- ・ つなげよう つながろう 双葉町

福島県双葉郡双葉町



# 双葉町・特定復興再生拠点区域復興再生計画の概要（平成 29 年 9 月 内閣総理大臣認定）

「双葉町・特定復興再生拠点区域復興再生計画」に関する  
主な事業

平成 30 年度（2018 年度）  
以降、順次供用開始



中野の産業団地の整備

「新たな産業・雇用の場」の整備による  
町への人の流れの創出

平成 31 年度（2019 年度）の整備目標



JR 双葉駅と自由道路の整備



(仮称) 双葉 I C と復興シンボル輪（アカスリ橋園跡）

交通インフラの整備と駅周辺等の先行的な  
避難指示解除による往来環境の確保

駅周辺等の先行解除

東京オリンピック  
パラリンピック

平成 32 年度（2020 年度）の整備目標



産業交流センター



アーカイブ拠点施設



復興祈念公園（一部）

情報発信拠点の整備による復興に関する  
情報発信と町内外交流人口の拡大

※写真はいずれもイメージです。

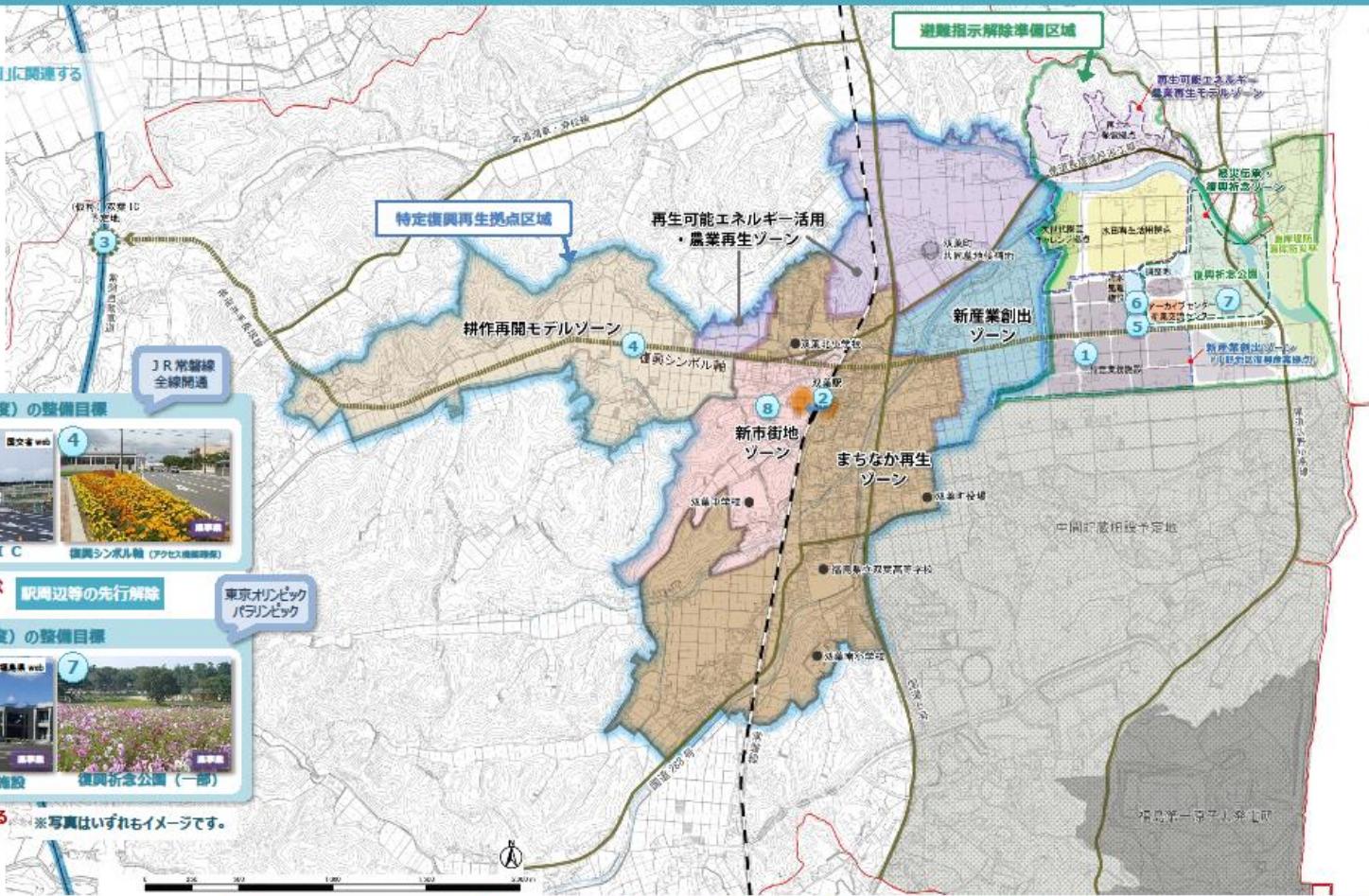


駅西の住宅団地の整備

「新たな産業・雇用の場」と連携した  
「新たな生活の場」の確保・既成市街地の再生

平成 34 年春頃まで

双葉町への帰還開始を目指す



計画に関する  
主な取組

- まちなか交流拠点の再生
- 商業再開に向けた取組
- 公共・公益施設の再整備
- 商業施設等の再整備
- 生活道路、電気・通信の復旧
- 上下水道の再整備
- 空き地・空き家等の活用 等



広域図（双葉町全域）

計画期間

～平成 34 年 8 月

平成 31 年度末頃まで

避難指示解除準備区域と駅周辺の一部区域の  
避難指示解除による立入自由化

平成 34 年春頃まで

特定拠点全域の避難指示解除による居住開始

避難指示解除から  
5 年後の居住人口目標

約 2000 人